

2018情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	Gc004M	行事名	第22回サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム	
行事形式	等 8.その他	主催団体	サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム実行委員会 (ISACA、和歌山大学、近畿大学、白浜町、和歌山県、和歌山県警察本部など7団体で構成)	
開催日	2018年5月24日～26日		開催場所	和歌山県立情報交流センターBig・U 〒646-0011和歌山県田辺市新庄町3353-9
行事参加者数	545名		WebサイトURL	http://www.riis.or.jp/symposium22/
行事実施概要・アピール等				
<p>テーマ:『若者とサイバー犯罪:被害者・加害者・傍観者』</p> <p>概要:デジタル・ネイティブと呼ばれる若い世代は、日々の生活におけるICTへの依存度が高いため、サイバー犯罪における被害者になることが多かったのですが、近年、若年者による技術を使った犯罪が目立つようになってきました。若年者が犯罪組織に利用されたり、自ら犯罪に加担しないために、教育者が何をすべきか?親が何をすべきか?企業側が何をすべきか?警察が何をすべきか?について各分野における検討が必要と思われます。そのためには、若い世代のネット利用の実態を直視し、その理解を深めることなしには、若者をサイバー犯罪の被害者や加害者にすることを避ける活動もできないのではないのでしょうか。</p> <p>第22回を迎えるサイバー犯罪に関する白浜シンポジウムでは、それらの現状を整理し対策を議論します。</p> <p>昼の部では、メイン会場と3か所のサテライト会場で熱気にあふれた講演が実施されました。夜の部では、ホテルシーモアにて、ウェルカムパーティ、BOF、ミッドナイトBOF講師を囲む会、セキュリティ夜話など、各会場で多くの参加者と議論を交わしました。</p> <p>第13回情報危機管理コンテストでは、決勝に進んだ5チームに、経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、JPCERT/C賞のほか各賞が授与されました。</p>				

←ロードバース...セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

メイン会場講演風景



情報危機管理コンテスト表彰式写真貼付

